

綿 スフ 織物情報

2021年(令和3年) 8月号 Vol. 1865

発行所: 一般財団法人 日本綿スフ機業同交会
東京都港区西麻布 1-8-7 綿工連会館 2F
TEL(03)3403-9671 FAX(03)3403-9679
URL: <https://www.jcwa.jp>

主な内容

日本繊維産業連盟常任委員会/技能実習適正化推進・取引適正化推進両委員会開催／繊維産業流通構造改革推進協議会取引改革委員会開催／「繊維産業のサステナビリティに関する検討会」報告書／「事業再構築補助金」第3回公募開始／「ものづくり・商業・サービス高度連携促進補助金」2次公募開始／綿工連産地・企業の新聞記事一覧(2021年7月)／特許公開情報

●日本繊維産業連盟常任委員会/技能実習適正化推進・取引適正化推進両委員会開催

7月8日(木)、東京日本橋において、経済産業省製造産業局藤木局長、柴田審議官、永澤生活製品課長、俣野クールジャパン政策課長らが出席し、日本繊維産業連盟の常任委員会が開催された。

永澤生活製品課長が検討中の繊維産業のサステナビリティや中小企業支援、続いて俣野クールジャパン政策課長よりクールジャパン政策について説明の後、自主行動計画改定の審議等を行った。

会議後半は、出席の常任委員団体から、業界の現況や経産省に対して要望等の意見表明が行われ、綿工連からは平松会長が、綿・スフ織物業界の現況や工連の取組のほかに、経産省に対して、①現在8月までとなっている雇用調整助成金の特例期間のさらなる延長、②事業所税の減免、制定当初の趣旨から大きく外れており、特に平成の合併で30万人を超えた都市については減免が除外、③電気料金のうち、特に基本料金部分の助成の3点を要望した。

常任委員会終了後引き続き、技能実習適正化推進・取引適正化推進両委員会が開催され、各団体の取り組み状況等について報告された。

●繊維産業流通構造改革推進協議会取引改革委員会開催

7月9日(金)、東京有明において、繊維産業流通構造改革推進協議会取引改革委員会が開催された。

事務局より自主行動計画の改定案を作成する経緯や内容について説明し、委員から、

「サプライチェーンの長さがに手形サイトの長さに結びついている」「小売りの支払が改善されないと川上に対する支払も改善されない」「期日指定現金よりも現金化できる手形の方がよい」などの意見があった。

また、紙の約束手形をやめて現金化にしたが、実際は期日指定現金が増えてしまうと本末転倒であることから、期日指定現金の実情についても引き続き調査していくこととした。

●「繊維産業のサステナビリティに関する検討会」報告書

経済産業省は、繊維産業におけるサステナビリティの取組を促進するため、本年2月に「繊維産業のサステナビリティに関する検討会」を設置し、「新しい時代への設計図」を示すべく、6回の議論・検討を踏まえて、7月12日に報告書を取りまとめた。

報告書では、「環境配慮」、「責任あるサプライチェーン管理」、「ジェンダー平等」、「供給構造」、「デジタル化の促進」に注力するよう提言し、今後に向けた政策提言を行うものとした。

○報告書概要

https://www.meti.go.jp/shingikai/mono_info_service/textile_industry/pdf/20210712_2.pdf



●「事業再構築補助金」第3回公募開始

7月30日(金)、「事業再構築補助金」第3回公募が開始された。ウィズコロナの時代に対応し、従来の事業の継続が難しくなった中小企業に対し、業態転換や事業の再構築を促すための補助金施策。第3回の公募から最低賃金枠の創設、通常枠の補助上限額が一部増額になった。また製品等の「新規性」の定義を見直し、2020年4月以降に新たに取り組んでいる事業が「新規性」を有するものとみなされるよう改正された。

申請の受付開始は8月下旬予定、締切は9月21日(火)18時。

○事業概 [https://www.meti.go.jp/covid-19/jigyosaikoutiku/pdf/summary.pdf?0730\(7月30日付4.0版\)](https://www.meti.go.jp/covid-19/jigyosaikoutiku/pdf/summary.pdf?0730(7月30日付4.0版))



○事業詳細 <https://jigyousaikouchiku.go.jp/>



●「ものづくり・商業・サービス高度連携促進補助金」2次公募開始

8月2日(月)、「ものづくり・商業・サービス高度連携促進補助金」の2次公募が開始された。中小企業・小規模事業者が連携して取り組む、生産性向上に資する革新的サービス開発・試作品開発・生産プロセスの改善を行うための設備投資や、幹事企業が主導する面的に生産性向上を推進する取り組み等の事業について、その経費の一部を補助する事業。2次公募より、「産業競争力強化法等の一部を改正する等の法律」の施行に伴い、補助対象者が拡大されている。公募締切は9月17日(金)17時。

○事業詳細 <https://www.nttdata-strategy.com/r3tousyo-monohojo/>





※新型コロナウイルス感染症で影響を受ける事業者への支援パンフレット(随時更新)

<https://www.meti.go.jp/covid-19/pdf/pamphlet.pdf>



●綿工連産地・企業の新聞記事一覧(2021年7月)

繊維ニュース

- 7月 1日 「ショーワ」 上半期は受注盛り返す ナイロンデニムなど堅調(岡山)
- 7月 1日 「タカヤ商事」 ダイバーシティ対応など強化 変わる部分の土台作る(備中)
- 7月 2日 「桑村繊維」 播州織×西脇イチゴ農家 地場産業の活性化を 織布はユニテックス松原 豊和工業
- 7月 2日 5月の岡山県織物生産 綿織物で減少幅縮小 (岡織工組纏め)
- 7月 5日 播州織産地 5月生産量が昨対超 生地需要回復に期待感
- 7月 5日 『きいボード』 カイハラのジーンズ【モンスターストレッチ】 CFで初の製品化(広島)
- 7月 6日 高島産地 ボトルネックへの対処 難航する撚糸手当て 内製化か共同事業か
- 7月 7日 「高麻」【琵琶の葦布】拡販へ CFにエコバッグ出品(高島)
- 7月 7日 『技術の眼』「カイハラ」 ボトム用最軽量デニム開発(広島)
- 7月 8日 「木村織物」 22春夏も視界良好 小口分散型が強みに(高島)
- 7月 8日 「セイショク」 布積層板の採用広がる 内装材や什器などで(岡山)
- 7月13日 『特集 播州織産地』 22春夏へ回復の兆し 製品開発や商流改革進む
- 7月15日 播州織製品8月に発売 劇団四季と初コラボ ドーディチ【レナクナッタ】
- 7月15日 「タケヤリ」 残糸使いの手袋で新色(岡山)
- 7月16日 「池藤織布」 織機更新は全て広幅で 織物規格の多様化に対応(大阪南部)
- 7月20日 高島晒協業組合 堅調稼働継続 22春夏も良好【高島ちぢみ】知名度向上で
- 7月21日 三備産地 消費者へ顔見える商品開発へ 新規事業の芽、少しずつ
- 《繊維街道一立志編》 篠原テキスタイル 新規事業開発リーダー 篠原由起氏(広島)
- 7月19日 織機音を聞いて育つ／7月20日 戻ることには迷いはなかった／7月21日 産地の慣習にとらわれない
- 7月26日 遠州若手グループ《ひよこの会》 浜松駅前に拠点開設 会合や販売会を実施
- 7月26日 「ホテルリネの服部テキスタイル」 環境や安全・安心を強化 企業ブランド確立に力注ぐ(播州)
- 7月26日 『産資・不織布通信78』 「日真産業」 薄手の帆布で差別化を(岡山)
- 7月26日 <特集2021年夏季総合 躍進への萌芽> ネット通販の機能が進化している
- 「丸進工業」 トートのオーダーをネットで 自社ECで自販を強化(岡山)
- 7月27日 遠州、尾州産地 百貨店の不振とコロナ禍 共通する課題、今後の針路は

7月27日 <特集2021年夏季総合II>

CFの活用でモノの作り方、売りが変わった「カイハラ」 初CFで新しいファン層獲得(広島)

CO2削減策が進んでいる「服部テキスタイル」 最高品質は環境にも貢献 カーボンニュートラル実現(播州)

7月29日 <特集 全国テキスタイル産地 I>

『工連トップインタビュー』 綿工連 平松会長 柔軟な発想で、前向きに

「東洋織布」 心の琴線に触れる提案を(知多)

「新美」 小幅のモノ作りにこだわる(知多)

「千秋織布」 生活必需品向けの供給が軸(尾北)

7月30日 <特集 全国テキスタイル産地 II>

「川島織布」 サステと抗菌に注目(高島)

「木村織物」 22春夏も好調継続か(高島)

「駒田織布」 指名される存在に(高島)

「杉岡織布」 22春夏は反転への期待感(高島)

「高麻」 【琵琶の葦布】拡販へ(高島)

「本庄織布」 産地内コラボで新商品(高島)

「マスダ」 ガーゼのバリエーション(高島)

「高島晒協業組合」 ルームウェア需要で堅調

「池藤織布」 中長期で広幅化進める(大阪南部)

「ショーワ」 ナイロンデニムなど特徴ある生地堅調(岡山)

「タケヤリ」 CFでECさらに拡大へ(岡山)

「丸進工業」 ネットで【倉敷帆布】拡大(岡山)

「クロキ」 設備投資で効率化図る(備中)

「日本綿布」 海外向け回復の兆し(備中)

「篠原テキスタイル」 企業との協業広がる(広島)

<夏本番 産地の7~9月を占う>

7月 5日 尾州 作り過ぎない傾向で受注低迷

7月 7日 播州 次の春夏までは我慢

7月 8日 東海 資材向けは回復傾向か

7月 9日 高島 悲観材料はほぼなし

7月13日 大阪南部 先行き不透明感強く

7月14日 三備 5月以降、回復の兆し見える



織研新聞

- 7月 5日 【縫製ばあ】 ユーチューブで“児島に、縫製に光を” 1年半で4万7千人登録(岡山)
 7月 9日 「玉木新雌」 東京・町田で播州織発信 産地との協業生地も(播州)
 7月14日 『日本の逸品』「高麻」【琵琶の葦糸】 琵琶湖の葦をエコバッグに(高島)
 7月28日 播州織のスカートとネクタイ ドーディチ【レナクナッタ】 劇団四季と共同で商品

●特許公開情報

2021年7月に公開された織物の製造方法に関する、特許公開情報です。

特許電子図書館 HP: <https://www.j-platpat.inpit.go.jp/>

検索範囲: 4L048, D03D1/00~D03D27/00

[特許公開情報]

(2021年7月公開分)

<7月分>

項番	文献番号	出願人	発明の名称
1	特開 2021-098064	アテックス テクノロジーズ イン コーポレイテッド(米国)	ポーチを含む一体織り又は一体編みテキス タイル及びその作製方法
2	特開 2021-098907	東レ(株)	紡績糸および繊維構造物
3	特開 2021-098916	東レ(株)	通気可変性織物
4	特開 2021-102819	クラレトレーディング(株)	繊維構造物
5	特開 2021-102834	ゴ ギヨン(韓国)	二重織特殊生地、その製造方法、および二 重織ベルトスリング
6	特開 2021-102934	日本グラスファイバー工業(株)	内燃機関の消音器及び吸音シート
7	特開 2021-105234	三菱ケミカル(株)	繊維織物、及び炭素繊維強化複合材料
8	特開 2021-107610	伊澤タオル(株)	タオル地及びその製造方法
9	実登 3232837	ユニチカ(株)	防草シート

7月の行事

- 7月 8日 …………… 繊維産連常任委員会/外国人技能実習・取引適正化推進委員会(東京・日本橋)
 7月 9日 …………… 繊維産業流通構造改革推進協議会取引改革委員会(東京・TFTビル)

8月以降の行事

- 8月 5日 …………… 第138回繊維通商問題委員会《オンライン》
 9月 4日 …………… 綿工連綿's倶楽部委員会(大阪・綿業会館)
 11月18~19日 …… JFW-Premium Textile Japan 2022 A/W、JFW-Japan Creation 2022

いいものはきもちいい。
——こだわりの品質、ジャパン・コットン。

JAPAN
COTTON



Pure Cotton



綿100%
「ピュア・コットン・マーク」

JAPAN
COTTON



Pure Cotton

綿混率50%以上
「コットン・ブレンド・マーク」

JAPAN
COTTON



Cotton Blend

日本で生まれて日本に育った私たちは、日本人だけに分かる心地よさを知っています。たとえば、春の日溜まりのぬくもり、夏の打ち水の涼しさ、障子からもれる明かり、鈴虫の音色。日本人だからこそ分かる本当の快適さを、しっかりと保証するための印を作りました。
ジャパン・コットン・マーク。日本国内で製造した高品質の綿素材を使用した製品だけに、その優れた品質を保証して添付されます。